

こんにちは。2月になり、留学生活も残り120日ほどとなりました。時間が経つのは本当に早いと感じます。また、もうすぐバレンタインデーということで、学校ではお花やカップケーキなどを友人のためにオーダーできるサービスが行われています。

今月は学校で Homecoming と Spirit Week というイベントがありました。Homecoming と Spirit Week は、学校の一体感を高めるためのイベントで、一週間にわたって様々なテーマに沿った服装をして登校する期間です。今年の全体テーマは“Country”で、各学年が1つの国を選び、その国に関連したロッカーデコレーションを行い、また特定の日にはその国の衣装を着て登校しました。私たちの学年は日本を選び、ロッカーに桜の造花や扇子を飾ったり、ロッカー周辺に「ござ」を敷いたりしてデコレーションをしました。各国の衣装を着る日には、私は浴衣を着て登校しました。ほとんどの生徒が本物の和服を見たことがなかったため、とても興味を持ってもらえました。Spirit Week の締めくくりとして、土曜日の夜に Homecoming Party が開催されました。生徒たちはドレスアップして参加し、普段の学校生活とは違った雰囲気を楽しめました。ダンスでは、以前研修旅行でサンフランシスコの高校を訪れたときと同じ曲が流れていて、アメリカでは超定番のダンス曲なのだろうと感じました。YouTubeなどで検索すると、アメリカのホームカミングダンスの様子を見ることができと思うので、興味がある方はぜひ調べてみてください。日本にはダンスパーティー文化がないため、このようなイベントに参加するのは初めてでしたが、とても楽しかったです。

1月は寒さが厳しく、気温が低すぎたり大雪が降ったりすると学校が休みになる「Snow Day」が何度かありました。特に、1月には極寒の影響で6連休となったことがありました。生徒のほとんどが（そして一部の先生方も）Snow Day を楽しみにしており、天気予報に雪マークが出ると“Snow Day Calculator”を使って、翌日の学校閉鎖の確率を調べていました。路面凍結がSnow Dayの主な理由だそうで、車社会かつ極寒の地域ならではのシステムだと感じました。

最近は少しずつ暖かい日も増えてきており、それとともに留学生活の終わりが近づいていることを実感しています。

2月には中旬に“Mid-Winter Break”という9連休があるので、それを楽しみに過ごしたいと思います。

白鷗高校 17 期生 次世代リーダー育成道場 12 期生 K. N